

野毛山動物園セミナー2022

カグー今昔物語～横浜市における保全の取り組み～を開催します

野毛山動物園では、令和4年10月15日(土)に「野毛山動物園セミナー2022」を開催します。

今回は、国内で野毛山動物園のみで見ることが出来るニューカレドニアの絶滅危惧種「カグー」をテーマに講演を行います。

33年前のニューカレドニアからの導入や、初めての飼育の様子など、当時、野毛山動物園での飼育を担当した原氏(裏面※1)と、横浜市繁殖センターでの域外保全の取り組みなどに携わる白石氏(裏面※2)を講師に招き、カグーを横浜で域外保全する意義や、動物園の役割など、カグーを守るために何ができるかを参加者の方々と考えていきます。

また、現在カグーの飼育を担当する野毛山動物園職員による、カグーの紹介も合わせて行います。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大状況により、開催が中止となった場合は、参加申込みされた方へのみ、期限付きの動画(講演会関連の内容)を後日配信します。

開催日時	令和4年10月15日(土) 14:00～16:00
開催場所	野毛山動物園 ひだまり広場 屋内休憩所
講演・ 研究発表内容	講演1:「カグーと私の思い出話」 原久美子氏(公益社団法人日本動物園水族館協会(JAZA)専務理事) 講演2:「ニューカレドニアに於けるカグーの現状と、横浜市繁殖センターでのこれまでの取り組み」 白石利郎氏(横浜市繁殖センター) 発表:「野毛山動物園のカグーたち」 中村奈央(野毛山動物園)
定員・参加費	先着30名・無料
申込方法	野毛山動物園ホームページの申込フォームからのお申込み 【申込期間】令和4年9月21日(水)～10月7日(金) ※定員になり次第締切
後援	公益社団法人日本動物園水族館協会(JAZA)



当園で飼育しているカグー



冠羽を逆立てるカグー



指定管理者: (公財) 横浜市緑の協会



お問合せ先

野毛山動物園 園長 田村 理恵 Tel 045-231-1307

【参考資料】

■講師の紹介

(※1) 原 久美子 (はら くみこ)

1985年、横浜市の動物園で働く専門職（動物職）の女性第一号として野毛山動物園に配属され、野生傷病鳥獣、鳥類などを担当。カグーに関しては、1989年に初めてニューカレドニアから導入された際に飼育を担当。市の動物園管理部門を経て、2010年に金沢動物園の飼育展示係長、2012年から2019年まで同園園長に就任。2022年（公社）日本動物園水族館協会（JAZA）の専務理事に就任。

(※2) 白石 利郎 (しらいし としお)

1988年より横浜市の動物園飼育員として勤務し、野毛山動物園、よこはま動物園を経て、現在、横浜市繁殖センターに勤務。繁殖センターでは、カグーやホオアカトキ、コンゴクジャク、国内で初めて繁殖を手掛けたミゾゴイなど、主に希少鳥類の飼育を担当。カグーに関しては、1989年に初めてニューカレドニアから導入された際から、通算30年ほどカグーの飼育を担当。また、研究交流のためニューカレドニアを訪れ、現地の状況についても視察を行う。

■カグーについて

和名	カグー
学名	<i>Rhynochetos jubatus</i>
分類	ジャノメドリ目 カグー科
分布	ニューカレドニア
生態	ニューカレドニアの固有種。高地の森林に住み、ほとんど飛行せずに地面を歩いて生活する。冠羽を逆立てたり、翼を広げて威嚇やディスプレイを行う。主に動物食で、昆虫類、陸棲の貝類、ミミズ類を食べる。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	EN 危機にあり、野生で絶滅のリスクに直面している状態の種
国内飼育頭数	野毛山動物園 2羽 (オス) 横浜市繁殖センター 14羽 (オス 8羽、メス 6羽) ※令和 4年 8月 31日現在

■野毛山動物園について

- ◆入園料：無料
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休園日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日） ※5・10月は無休
- ◆交通：JR 根岸線・横浜市営地下鉄「桜木町」駅下車徒歩 15 分、
または市営バス 89 系統「一本松小学校」行き「野毛山動物園前」下車すぐ
京急線「日ノ出町」駅下車徒歩 10 分
- ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/nogeyama/>
- ◆住所：横浜市西区老松町 63-10
- ◆問合せ先：045-231-1307

※野毛山動物園では、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。
- ・屋外において近い距離で会話をする場合や、屋内施設をご利用の際は、マスクの着用をお願いします。
- ・熱中症予防のため適宜マスクを外して、水分や休憩をおとりください。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。